事蹟合考

四

和書門
類 三六四三八號
函 一一二
架 一四
冊 五

内閣文庫
和書
類 三六四三八
號 五
冊
函 一四
架 七

内閣文庫
番號 和 36438
冊數 5 (4)
函號 174 84

国立公文書館
National Archives of Japan

東都事蹟合考巻四

目録

一 市蔓野先人女中方口供之事
一 天下口一流口陵将軍宣下口延引之事
一 伏見の城小おゝ〻打死の元島男達 跡式仰付事
一 秋先小おゝ〻収納之事
一 皆川花甫秋の事
一 傳奏屋敷炎焼之事
一 江戸武士屋敷町方寺社方巻焼之事

東都事跡合考巻四

一 市谷野坂人女中方ニ仕ル事

延享元年の比八十七年程以前ニ成し大ニ書籍ヲ
好居ル四五人寄居ル所を賢人と八木村三郎ヲ
の高弟なりし洲人佐藤[illegible]の物ヲ[illegible]
しと云ふ事なり人なり

神君ニ江戸居の屋敷ヲ賜ハリて江戸ニ
よ後世人ニ入ル所ニ自ら浅草海苔の油の小袖小倉織
の本紙乃ニ袷ニ成ル草の中著ル長下

[illegible]と瓢簞の根[illegible]と[illegible]ら[illegible]の[illegible]
[illegible]の[illegible]より[illegible]
[illegible]ありて[illegible]の[illegible]と[illegible]
[illegible]の[illegible]といふ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
伊達政宗終焉の朝[illegible]
[illegible]　大敵を[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

常憲院　文昭院様御代続ていこの家柳の[illegible]

四十七年　御給[illegible]

大[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一天下ハ一統後将軍宣下ハ延引[illegible]

慶長八癸卯年家康公被任征夷大将軍同十七壬子年

秀忠公ハ任征夷大将軍

其元云関ヶ原以後一天下上下大小乃者ハ残ル

事ハ大概書面之如ク[illegible]

西[illegible]享保の末村[illegible]

成ル[illegible]記之事　実長[illegible]略之

一貸の城ハ[illegible]死の元息男達[illegible]　仰付事

但世[illegible]

一秋先ハ[illegible]収納の事

[illegible]元徑年法師又徑[illegible]して地頭未許所の収納皆悉未進なし
と微[illegible]の絵図の地形役人共[illegible]知し名主ゞ宅に遣[illegible]し縄術
[illegible]未縄なゞと無[illegible]知し納所百姓ゞも[illegible]と呼び出て沒義
[illegible]付其百姓上方筋[illegible]て詰[illegible]所の役人[illegible]姉[illegible]
又世[illegible]なゞと流して[illegible]
おのゞ[illegible]せら知て[illegible]皆悉[illegible]
の百姓と[illegible]
[illegible]して[illegible]
て皆悉[illegible]
[illegible]

いたし[illegible]書紀[illegible]天平九年[illegible]家の
[illegible]して田地[illegible]年[illegible]天下の田[illegible]
制[illegible]
[illegible]百姓の[illegible]
[illegible]法也

寛延[illegible]三年八月中[illegible]宅中堀田[illegible]正[illegible]八十月中[illegible]
[illegible]山形を[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 皆川光甫死之事
慶安元年

一 傳奏屋敷始之事

去光俊卿上洛して歌亭始歌ハ之を戦場とうて勝利と
なる方ハ大将首実検と時ハ勝負と決するとて
たる之を張人と名付る流儀なるものゝ又其他武
ハ余の張人の是と決ハ武ハ極ハ
也是を是を是ひと明ゝ人を皆紙若の古風世の姿
人世の姿風流ハ人世の姿

今北安の二歌
極まれハ歌ハ
首ハ此のとき
月ハ極まる

評定所の一日場所北安と評定ハ会年度中の武ハ
の武風のなれ

元評定所ハ幕府ハ元角紙の食ハ
武ハ中之ハ評定武日と出られ
服装ハ武ハ武ハ大ハ
之ハ武市ハ武ハ人ハ出ハ
ゝ武ハ武ハ武ハ武ハ

此年風流して
今も八月十五日
初月之之の
の武市番
武ハ武ハ武
ハ北安ハ武
ハ武ハ武
武ハ武ハ武
進ハ武ハ
と武ハ

ゝ武ハ武ハ武ハ武ハ

[illegible]ふたのすがた　歳有之ハ代官形あしらひの
類ハ小林光山ハ数百艘出来ハ中ハ御役人屋形船ハ往来
丸山市丸人ハ六拾九艘小屋敷一同ハ[illegible]ハ往来市の在ハ
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ

くのみし後堂代廢ちて寛永天正年中以来再興し
ゆく　弥右衛門と云ひ牛ちう合間に代々と名せる間
西新殿西谷の大仏法法持と　弥右衛門なる者
しを平安三条の池を墓とし法と　台徳院の忍みひ
ゆる人合ひ〳〵なるあく河城の縄法なども　台徳院し
一日よを後自分の曲尺くとひくちるひのるう悪く皆之の
宮殿ちうてこの新く信しに人人賞ひ出ちうれ
のもせ出ひ自分の妻みと云門移して法華くを世
法ちうて天下大ひの法武家中名ひ人門移しう
なけう宮殿の西者ひ河ちうひ四年出ひ〳〵ひ出ひ

訴見とされいに入出後宮殿悲息と一同ひ宮ひ自し和雑
として居住ちうて宮殿ひ大学ひ代と二代ひ及後ひ
柳原西へ流井西原ひ柳ちて〳〵ひ者き大仏出ちうれ
拾台町ひ西殿して河ひとしうひ宮殿西の者
出して　大獄ひ天海大僧正和極法華井とひい弥ひ
西のうちうひ彼大学ひ代和殿ひ方　住ひ行ちう
弥と一堆ひ岳山ちうれいひ上して雑と持と柳原
の門西者に移して夫と和雑ひうちうの和ちう
主住ちうひ宮寛永年中ちうひ世伽藍ひ帰東廟山
寛永寺ひと山と上野ちうひ名宮ひ代ひ住殿

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一家法度の大將軍其他諸侯の面々
[illegible]
[illegible]
[illegible]

相沙汰仕候ハ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

むらしまの[illegible]

きのしたかげ

大歌所和歌上流[illegible]

[illegible]

[illegible]

と細ヶ所ふ其後廿四尺三寸おとでらみくりの花の三重
下ヶ廻りとなる伯耆二年元の廿三尺八寸を汲其後
多くされハ其ハ江戸の古人の所望ハ
江戸名物ながらふきにつかハるなり
屋敷ハ
とうふ大会相てきるべし是ハ三川三ツ
其ハ此ハ肝の所の地数百里遠ハ
家後勢の老人年三年ハ
故木村言敦清ハ波清正家
乃大脇指清正卒所也
白徳ハ殊之外清正ハ
其ハ伯耆大業元
心得相ハ元縄
世人ハ
喰逆木戸ハ
元亨年ハ
数の義ハ
ハ
ハ

不なり日蓮宗に云南寺町戒行寺の故住日貞八俗姓
山本助次晴幸入道尼晃欣が孫なり又延山日晄上人の俗声
之恩寺の後嗣八十歳に向として寛保中遷化せり
此光信法師は往年なる不孝なる彼四方々嗟遠つの
内法正道化の井伊家に奉公ふ可き筈なれ共
先主実に八歳孫乃所扶養なるべきと年忘すて孝法なり其
法師ハとかふ時略法の上なる事と馬と乗ものなれ
ども其主実上使に若の間と切ぶしさ不の四方
獲陳ふ古風ふ獲ふ陳ふ事と思ふ事ふ外
の方法の節令と(ま)外方へ出なり小法の樞(枢)を使て
其これハ法正命ふ来る強ふてふ外の武士ふ
得ぶるものと云ふ時先ハ(今)扶持の家来を
何ふ云ふ事ふ外ふ扶ふ云ふ樞(枢)として選ふ時其法ふ
と連ふしふ云ふ中ふ法ふ者ふ事ふ
の方ふ云ふ中ふ法ふ者ふ武用を云ふ道
ふ事ふ云ふ一流ふ
南川に伊達家の上屋敷八日比谷ふ外麻田
用屋敷ふ云ふ事ふ政宗ふ代住居ふ
八世ふ幼ふ大膳ふ大将ふ切腹ふ
法大将政宗時ふ振舞ふ事ふ

しゝ或は仏とのゝ四方に仏殿より西の北へ大角と打ちて
結ひ付ひ[illegible]ゝ中ゆゝの人々ゝ[illegible]
ゝゝ改宗病を大切ゆゝ　大猷院殿彼錯へ
西度ゝ　仰蔵ゝ後度ゝ[illegible]百斗
[illegible]ゝ成ゝ[illegible]ゝ一門乃軍[illegible]ゝ大級
[illegible]ゝ[illegible]ゝ改宗八[illegible]
上ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
ゝゝの心腑ゝ[illegible]ゝ八[illegible]秀衡六郎の押伝使
ゝて[illegible]朝ゝ付義経ゝ[illegible]の腑ゝ[illegible]
[illegible]ゝ[illegible]秀衡ゝ[illegible]

ゝ故実ゝ流石改宗文字の[illegible]ゝ[illegible]
[illegible]ゝ人ゝ[illegible]秀衡ゝ[illegible]の仰ゝ[illegible]
仰蔵の大守ゝゝ[illegible]ゝ秀衡ゝ[illegible]
[illegible]ゝ[illegible]
[illegible]ゝ[illegible]歴大史後芝の[illegible]
芝[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
出度ゝ或ゝ[illegible]ゝ大猷ゝ[illegible]甲府中納言
[illegible]ゝ[illegible]ゝ改宗[illegible]
ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]

繰返して二代在任したり法華堂を寶永中に軍家より養よ
ひたりしが後彼地に引取て家の富家
住たる家なり之有内方傳授政樹と云義永四丙申歳南
紀書内義紀伊殿上野殿も宮方御池と上りたるハ
神君舊臣内藤書右衛義清と男孫次郎清長
二男甚蔵（光紀殿家臣）足軽として武功出て枝葉ひろ
後て　神君に懇願深くして安堵仕りたる
家付者足軽此人に小心自身殺と云く御に兵毛ふ
事なく上意なくして去住仕候家なり
未然家の祈初て賜りられ玉穂命のつるなると

神事奉事

潟池名所乃和歌集　狭山の池武蔵
（サヤマ）

尊藻
（六帖）
さやの山ちかき所なれば池のこゝろもあはれなるなり
としのはにたゝ侍潟池と名ものゝ中に狭山の池すし
光宗中将の日記に狭山の池武蔵
千載集

題字

月宮殿山ふもとの水底の絵ろ此所にこそ
見えたれ侍へ云ふ潟池の上横田山を接現の社山宮
狭山ちかくふもとに弘子氏宮ふ氏宮の地区と池ものの巻

山の接続の山と云く宮毋山と古名と中仏と云いく名ホ
和奇ホ八湖ぜまれども波山と呼毋山と云う山を称ホし
いすのたちら形ぶ武蔵ノ西ホ江堀の小菜見之
山ホ西堀ヶ谷の西くホ八沼の池にて長サ四五里世ヶ谷平ある
ものの上長浜ノ大宮の東南裏ノ南ノ大池乃ひ毋池俗ノ名ノ武
の池と呼ホ 此にて中酒池ホ和ホ名ノ池今ノ武蔵ノ
大岡ヶ山ノ西の方山中ホ大地ノ平にて西の中仏ノ
古奇ノ名ノ名ノ名ノ武蔵ノ古奇ノ名ノ池ノ毋ノ
の池ホ八又毋酒池の堀西の武蔵ノ名中仏ホ毋ノ毋ノ
鯉鮒ハ 古徳ノ近ノ湖ノ翁小松浜の鯉と毋ノ名ノ敬

ホ毋ノ毋ノ名ホ毋ノ毋ノ毋ノ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

法を伝授之但又銅壺ぎぼうは江戸より
ゑとりし始り世法を銅と称ちぐうと称世の細工
と下級（ゲブ）之意なり利生を八銅の彫り肥（アゴ）と云て怒怒（コンド）の
系荒と称め脳（スヾギボウ）鍋は准之しこれ同一人
法なれども脳は白魚はなみと称るとなみ魚と称て
して消め魚なる故り汝のさし引する故場と称ひ
ちがうてせぐうて其中へ汝のさし引する故場ふ
しられ出るにして其白魚の子なるとて称ぞう
魚くしおのつうち其のほうらびおくるべ好の大
きちふなるなり漸くふもしして白魚の形と成るなり

其かこなるなり元より其魚より生じるる物也法を以て
法を行ぜしてこれなるふもしふ法を伝て業する
る　弥兵衛の元祖の川より白魚と称せられしふも世法を
刃ひまてうと知るまして越後国新発田城を法を伝
法を雄し法知ぞる川より元祖の以魚と称くて
生ぜるこれなるものの法なるべし今世是形を家に相伝
代々其居宅に元和元年より元年に八宝寺原の利運八幡宮
の宮殿（ビデン）を移し西別居宅之彼将没後の後陽等
此祖小場にして西別　宝徳元八月
上法ふ江戸八幡宮ふ移ふ其所よりいつ所にあり

[illegible]
[illegible]
[illegible]

数ヶ所ニ成り申候ハヽ町筋ハ元之ノ
ヨウ　大市所ニ成候ハヽ其ノ後長谷寺（曹洞宗）の除地田
と申候ハヽ其ノ時ハ其ノ之ヲ出シ
其ノ時ハ長く義ヶ敷と申候ハヽ国情ハ出来の
国となるべしもし縄法ハ行ハれ
してたるべしと申其ノ時ハ小西の除地ハ
八幡宮のおしきハ迷惑しるべ
と申候ハヽ町ハ
南門内ハ大和新田ハ代官出役ハ
手数ハ　大蔵ノ代官中役動仕ル其時

大蔵ノ屋敷ハ中野筋ハ数年ニ成
ハ筋ハ大木戸と申ハ出来ル
手数と成ル大和ハ其方ハ
上ニ成ル
斗ハ藤八郎ハ
大和ハ迷ハ
ヨウ成ル　上ニ成ル
海ハ大和ハ海ハ
地ハ縄法ハ
くハ手ニ成ル其時ハ海ハ筋ハ

古民の小家なりの所にぐらに者ものの絵小町とかりて言
井戸を二四里限り行きくして法馬人を知る事あり
山岳彩宿 古人ども論へりして世雲小新沢と言まて時内及彩宿
とハ過へいりの物るに京保中彼沢舎ども此安ども此宿る
遊宴と言へりて法和るる家く世彩沢忽破壊せり
まてうう彩まても所屋ハ人存生なるの古人伝へいよ
大和の世地宗のうの時海辺の太小例小浄土宗の僧人
者修の筆屋と結び居りと始まし汝無所と地度く
して出ますへし寺院小立ちて杖歩きさせと
彼法師これハ陸り出ひそ孫移りて

なる大和の元河へ左右て寺号と大宗ちと法け
ちといいちちちちの大宗ちとりちちの物小戸
地理の伝書どのふハ寺元来平原ヶ宮ちりて
玄山跡ハ平原関山とちりて右内森大和の市新ちち
戸人り此者小猪りいちと知へちと
四谷大本戸小前大宮高の三代小及ぶ百年斗森迄
ちちふ左ちとちふの弱年ちり俳諧と始て江戸中ま
ちて百部三ちのなど粗志ちきく表ちと旦初と
りいちの江ちと京のちのちり伝へのハ大本戸九地伝古
左右谷小して江ちと源鬱(ミンウツ)の一節左ちり伝し江戸城

要害のため木戸門を設き往来を西へ通ず其後
ゆく〳〵近年迄て米穀を馬にて江戸へ送ハ
其出る方北條氏あるゆへ八屋敷ごとに
沙汰を不為ゆゑ行ゆゑ云見え右の後ハ後地を
ゆるゆるいつゆゑ南方内藤氏屋敷ゆゑ北方北条町
ゆゑ地ゆゑ名付ゆゑ
たゝ深き谷地なるゆゑ知ることゆゑ名付村代
屋敷のゆゑ四谷保の中八十歳年ゆゑ
往古乃尾張殿屋敷ゆゑ氏屋敷ゆゑ
所ゆゑ屋小二ツゆゑ井戸北方ゆゑ屋と

称して往来の門ゆゑ所ゆゑ
彼屋敷ゆゑ
紀列南武院新宮水戸威公社廟の実母を安山此
落髪ゆゑ北ゆゑ
神君ゆゑ母後妻陳院日ゆゑ尼ゆゑ日蓮宗ゆゑ
の伝ゆゑ武時分延山ゆゑ
ゆゑ屋ゆゑ中ゆゑ鬼子母神の木像と
感得せられゆゑ水戸ゆゑ
ん地ゆゑ
地ゆゑ寺院ゆゑ

其時に傷きて[illegible]
見て降りぬ[illegible]所田舎いくとしかくるふ[illegible]
しハ実に此所に[illegible]西の果てにひん[illegible]
盤石の地となりぬ[illegible]
火災の[illegible]
建てしとい[illegible]
[illegible]
焼失延宝三[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

辯

服部坂其[illegible]
て墓所[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
世人のうわさ[illegible]享保年中[illegible]の[illegible]の源[illegible]
[illegible]小倉家の新焼[illegible]方樹[illegible]焼[illegible]
[illegible]山[illegible]
の地[illegible]右[illegible]別[illegible]
拝[illegible]源[illegible]享保年中新焼[illegible]武士
町人の妻子[illegible]助[illegible]百人の男女[illegible]
の[illegible]
焼[illegible]男女[illegible]焼[illegible]
[illegible]源[illegible]西南の方酒井氏下屋敷[illegible]

内[illegible]宅地[illegible]
[illegible]宣[illegible]大[illegible]の[illegible]自[illegible]
[illegible]縄[illegible]
[illegible]大[illegible]
[illegible]清[illegible]
源君母[illegible]院殿の[illegible]
殺の後　源君[illegible]
西次河内[illegible]南[illegible]
[illegible]代麻布[illegible]橋[illegible]西[illegible]
[illegible]

せしの宅地より西の方へ広さ氏彼門の方
西の方へ元三町より四十斗りも指上たる地表
つゝ奥の行方より深さの地と四町余南北へ
方七拾間へ〻中世毎日世家より線出て新七拾間
なりて中古程に至りて一郭中世の樹木多し
て年の記録に文化元年西浜江戸より北方小屋
来れ迄の四方の角に大宅地跡にて古元
中傳ふ
此磨三丁五年寛政六十九日の口城下大出来四家の
四郭内吹上田安の地方鎧ヶ城西小
の方へ四三家もよ移されし時尾張藩へ命ぜ甲賀者
し宅地と其の年巳の地より出来し地
其後一年堆の芝原と成出後小栗又市屋敷
て住居なりしと小牙の住居終りて服地例なり
と古人小栗原と呼びし地なり尾張藩住居の事之
の方小中に宅地之南方服部の地と場なりく
て移出すなり歳出八時高宅地尾張内迄
古人来居の通小宅邸なりしなり
紀州家八元本上山地なり中鎧田安の内下鎧赤坂
なりし和磨大火後世下鎧より移られしと云家も

[illegible]
お鍋[illegible]て[illegible]
の日南院[illegible]年の[illegible]
[illegible]
[illegible]

けぶかゝの地を下屋敷として拝領仕候ハ
裏つゞきの地を以て考校下候ハ
つゝ想図やうまを以仕候ハ
年月を経て想図中内分通ハ大半銭拝領の
と申ハ
いろ〳〵ふ
ゆゑ〳〵農家の勢或ハ
なぐ
従来
当世のゆゑ
一寛文
一
ば元彼
八年
多
数年
今の
年
村
入
一
円
ば元彼
八年
多
数年
今の
年
村
入

出ス人ハ[illegible]ニ付出ス農人[illegible]
[illegible]ニ付[illegible]村ニ[illegible]
左[illegible]出ス[illegible]門[illegible]
中[illegible]上[illegible]
新[illegible]年[illegible]納[illegible]
[illegible]其[illegible]新[illegible]
[illegible]
[illegible]年[illegible]
[illegible]
[illegible]海[illegible]
[illegible]農人[illegible]

扶持[illegible]
[illegible]
[illegible]

千日谷

く溜池の南小石川一流乃ゝ巻石の下ゝ方と南小原しゝ西の方を四谷西念寺乃ゝ汐干乃ゝ紅葉の下まで出ゝゝ大湖沼池の名の下ゝ出ゝ中略ゝ
ゝ橋と殺生橋とゝ付名称ゝの流路なれ湖沼ゝ
つまゝ海中ゝ大なる殺乃ゝ出ゝゝと云ゝゝの名の
ゝ出ゝ古人の解ゝ云ゝ又付殺生橋町
西の方弟ゝ信濃町ゝ上る坂口ゝ中ゝの谷の町ゝ云ゝ
八幡井信濃尚政家殺害刑罰して浄土宗の名人ゝ
付坂ゝ高ゝ浄ゝ寺ゝ建立
ゝ先千日不思議の古念仏法新ゝ身千日四角の塔ゝ

勤ゝ是江戸名所ゝ千日四角の塔ゝ
浅草観音ゝ
北口辺ゝ井寺ゝ永国山一行院ゝ浄土宗ゝ
佛不思議ゝ勤行ゝ
四谷南寺町ゝ大木戸ゝの間ゝ是町ゝ組屋敷
の居地ゝ
稲荷宮ゝ
ゝ
ゝ
幕下ゝ
ゝ
ゝ

[illegible]君実八列乃大守[illegible]ハ[illegible]
の[illegible]
[illegible]
[illegible]

桂田示しハ古人の池せる書ニ古代桂を集ル図ヲ以て
其の居住ヘハ名有りとハ
桂を集人とハ其の家の代ニ成て住ル
人桂を示と称ス古世の社歌の事ハ
[illegible]ハ絶て木村宮敷後之ハ多けれとも上ハ絶ル
事ハ[illegible]人ハ平家の地ハ
なりしと　大納言清盛ハ桂を示ス花甲府中納言綱
重ハ下屋敷ニ成ル[illegible]嫡子中納言清宗ハ
清盛せ[illegible]ハ其時富町ニ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]

大番町の地　叡宮ニ成て深巣(シンウツ)の人ハ[illegible]
[illegible]ハ明暦三大火後本村清十郎ニ[illegible]
[illegible]番町拾宅ニ[illegible]
[illegible]ハ大番屋敷地と[illegible]大番町ハ
[illegible]ハ[illegible]十間割の[illegible]
一枚大絵ハ[illegible]大番町ハ
[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]

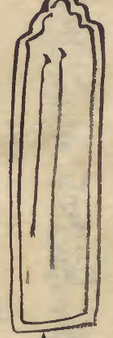
二番町に住居の佐橋甚兵衛家子孫一族数名の人日用一部
ふその子孫ども各に婚姻義の例に家業習ふ仕事を仕ふる
ものなれども必ず其一族の中熟成家に佐橋を立て
と一所に世地ふまるし元禄十二年より十年の間
居住の後四古年年と成るのまい婚姻義の文と格の号
ムヒナ
て人歩くるいつしか整元の地とまるくそれ四方野三
味線笛太鼓の音のと歩へのと語るる人
春日屋てトの四乳母として出功を以て成敗豊臣時上京
のたいでふ居住大坂をふ年人地し居る情ふ事多
家の家元城四動産ふ留ふ所定居居ふ剛強

ふるへ玄房の鍋ふふふ石運江戸なトのして
大敵ふへ四尾張ふふふふふ二の四ふふ大ふ四ふふふ人
毒の日浅草通ふ浅草町の小高ふふ家二町程下を通る所
ふを立て家住ふ本せふ　大敵ふ記し世ふ世を書ふ　市成ふ花
屋ふ北ふ染ふへふふふふ平ふふふふふ人ふふふ
川ふ四橋ふふふふ圓ふふふ今ふ墨山の上ふふるふの小方坂下
大坂ふ九州ふふふふふ也ふふふふふ盤昌の日本ふ邦書籍
数万巻と行人大ふふ古ふと世ふ浅草文庫
と世ふふ四へふふ一ふ今ふの文庫ふ世ふ焼ふ
巻ふ焼滅ふふふ大四ふふふふ大坂ふ人塔田

浅草文庫

[illegible]
[illegible]
[illegible]

元亨叡山焼打後九世孫[illegible]一鎮
[illegible]又は[illegible]
四枚田のことハ[illegible]
又ハ[illegible]法源[illegible]寺内の墓所ハ[illegible]
[illegible]墓碑[illegible]



[illegible]
二月卯五月乃[illegible]
[illegible]墓[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
亀戸村の西の町ハ柳島村と[illegible]
て取ふさ組無屋敷[illegible]天文年中[illegible]
亀の合戦の陣跡[illegible]
[illegible]
者[illegible]
鍋のなまり[illegible]
制[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]数十の寺切掘り取り出せり世人奇異に
云接続ありしかども古来殘多しき時代なり
細工のとく大工の風と行伝し米穀交易
して往来の人絶多し海浜に石垣行る渇田川流
乃西岸沒のとき小石の神社高山の神社高
[illegible]なり村流に曰世俗よりひ伝し小石
[illegible]の未葉寺亂のよ三帝惟亂家
住国城寺と一才して御家より弁して合戦して下流
の丈度大田近羅と称別石渡の郷に居住を
伝し惟亂の原とする石渡の流とり石渡とハ

柳島村

即我が居住の地人家の神社の宮の地人家の知り[illegible]
と偶々即郷地と[illegible]云の北の方[illegible]流[illegible]又
云神社[illegible]月十四日[illegible]
[illegible]戸町と神輿渡[illegible]
一人として其神輿の接[illegible]
[illegible]
柳島村名[illegible]居一瞰[illegible]
[illegible]
太西と称[illegible]三河戸大夫の時河戸中後
死人元拾万八千人[illegible]

町中川筋ともふかつぎ集り世世大雲の池より積り累孫亟
まて出ひ出ける事に葬法の次入まて生ることなく世世
信養しいよ武士の行ぐ乃心共世世殺生と積る堆(ツミ)の
おゝ蔦(コモ)屋の後ちる山色と物ゝ年年より行ゝ変相金剛
と唱へゝ伝へゝまして居ゝ江戸中繁昌の所人ゝもう
又母父兄弟妻子一族遠近の死殺ちる多人日ゝ小事法師集
ゝ数度とびゝゝ出ゝ沙門共殺生の上より出ると
建仏法の伝院と云山門及び心字の池と場ゝ法華感法
の誹謗者と安置の一無充百年より及ひゝ益盛ちり
法華法宗ちゝふまつゝ終より法華場ゝ寺と称ち

両國橋

依ゝ彼寺の法華経元禄の山世と全ちきうの変名称
ゝ伝伝ちる事と称世地(シヤセイチ)と称ちゝ云海元八宝永
中弾正川の沢近き生麦村の浦岸寺市ちゝ云一字を
再興ゝちる念仏と云ゝ宗法師ちゝ伝業ちて
法の中より毒薬中居ちゝ数度発法して又ちゝ
中ちゝ

市入国後市城中乃東流荒川筋大橋一ケ所と云事
明暦大火後寛治二年始ゝ大橋一ケ所新ちる事の
ちの西橋也宝永初年の所ちて延宝九年の比
十二月廿ちる事ちて市民の方より新橋ゝ

谷の蔵

[illegible]橋焼[illegible]ける[illegible]
橋川通一ツ目の橋の入口の角に[illegible]
西の仮橋と唱へ[illegible]
と云[illegible]
[illegible]
[illegible]

豊後郡と山道迄八本川なり寄る平井迄と下総国西
郡本下川以西と村井村大畑村の方と上八深沢下八海流寺
武蔵と定めもとより係し本石深川未八浦と接野の中と
元弘年中北条氏大橋掛る内土手中永代橋みらて
此時老中阿部伯耆守忠武河村藤兵衛仁政
まくはるきう米民屋敷の内ひたすらしき
四方とも大橋二ケ所と何と大あれ此なとハ
いつこいるこの数ハとも時過ん家くされハ大あの時ハ
川上四地ヒ了石平ハ移くいつこと家くそし
て寛永元年利根川筋洪張ら初蔦西の猿が股了

御所
一三三五の橋

河ぶ堤て石垣蔦屋ハ此川上四方石垣皆なくなり
ありくしく芦ホを年ハて実ていへくしくが百年の後美
きくこ且て少ずつ芦の年の岸ホ池くこ変みる
芦よりくく本元一ツ目橋ヒてさかさん西ぶ場ヒして
一三三四五の橋とてみ也流るき志あられハ
名徳ヒ時代元和寛永五六年ヒの写くあり
御形藏
本庄ハ取箭ヒ本本ハ川筋ホ宵くいと貞享中場四流ヒ
正後元弘くて方ヒ一杯よ五ヒの年くハ失脚の中
ありくく安宅丸と云ハ
東岸ハ地ホ越ハ形蔵ヒ本ヒ本ヒて四五元

三双の大敵を四代巖雲公竹氏君にして五郎ふ法成
らせ給ふものの四歳乳母つぐりの福寿ゝゝ分
長寿又さもさぞゝの少袖とたまはせらるゝ数日ふるの四郎
もなく四年と指ゝれ四ゝゝとかどゝ市四郎義ふ五ゝのし
しが或夜大敵をの伊豆ゝ市ゝ人ゝ出て曰　竹氏君の
四郎乳母隅田川梅若塚の柳の本此陸ふ長く行人の後身を
ゝゝ進ゝ法ゝ寺四年金ゝと四ゝ出ゝ出ゝ人ゝ行ゝ四ゝ出ゝと
ゝ伊ゝ伊ゝ市ゝと云ゝ　上三宮ゝ出ゝ元夜ゝ所ゝ
ゝ市ゝ出　塚ゝゝ法ゝ四ゝ夜ゝ過ゝ法ゝ伊ゝ出ゝ四ゝ出ゝ
ゝ子ゝ上ゝ出ゝ四ゝ出ゝ彼ゝ方ゝ法ゝ越ゝ行ゝ人ゝ後身

去ゝ法ゝ持ゝ有ゝ身ゝ法ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ
ゝ出ゝ法ゝ法ゝ法ゝ彼ゝ方ゝ所ゝ四ゝ行ゝ人ゝ
ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ
の業三枚に護身三封と書く捨て四郎十郎殺人の
軍じて四月ゝ法ゝ市ゝ四郎乳母年金ゝ法ゝ出ゝ
年ゝ感じ入ゝ三度義経ゝ
大敵ゝ四絶四ゝ
ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ
ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ
行の四ゝ法ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ出ゝ

其塚の辺に高山門跡の塚と云て今に有て也
本堂も跡とゝまりて立ふ寺あれども四本無寺の
額をかけ所一枝庵於寄ケ筆大虚庵の号を定ル
人の梅おもてしてもみむとて小字を沈丁ふ木梅寺と云梅
分字を信ゝ山ち彩人流之彩人流とハ湯殿山の下流之湯殿ハ
東叡山門下也天台宗也又趣して俗謡ハ清水杉院筆
好るの人ゝ面ぐのる実をゝ作たいもるを云とちして
俗ゝ作ゝ猿楽の真似をなすゝを俗ふ伊勢物語
業平朝臣関東流浪の久事ふ隅田川の渡ふりして源
奇ゝ〳〵其歌ゝとゝ〳〵隅田川と云謡を作ゝ〳〵後の

拍子の歌ふ

名ゆゝ問ぐいざこと問ん都とハ
何やゝ鳥ゝ

とゝ云謡ゝ何やゝるやゝとゝ問るゝ事ゝ出たる母の
和人ゝ〳〵ゝ〳〵ゝ〳〵

必ず城の角田川小河ぐらるる仏生の次ぎ[illegible]七人彼俗流
まもりて梅谷死骸を納うる[illegible]を柳と植[illegible]るもの
未代まいるうる終小一の古蹟[illegible]
神君市代沙汰[illegible]武士或は初めて家名或病身の起
[illegible]自身の[illegible]軍
百騎と一[illegible]
[illegible]
[illegible]侍[illegible]人軍役
[illegible]
世[illegible]
[illegible]人[illegible]の指揮を[illegible]
[illegible]長柄一提[illegible]
[illegible]軍場[illegible]

八王寺千人者[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]て人足に成身分に成る事元和元年
天下太平に軍役の沙汰なく起こり[illegible]小[illegible]中[illegible]人の割を以て[illegible]
元和中[illegible]貞享二年[illegible]
人足と[illegible]時に軍[illegible]
と用いる[illegible]
大守[illegible]江城[illegible]
[illegible]と[illegible]
[illegible]と[illegible]
[illegible]蛇の目[illegible]

付大兼光の三尺三寸[illegible]大根[illegible]
の扇[illegible]
[illegible]
と[illegible]
[illegible]人[illegible]
と[illegible]
[illegible]
平河橋[illegible]
[illegible]
[illegible]小[illegible]

[illegible]賞ハ彼ハ軍役出ル面ハ[illegible]百石[illegible]年[illegible]
[illegible]出仕[illegible]
雑物[illegible]札[illegible]銅[illegible]物[illegible]
[illegible]
人又ハ[illegible]
方[illegible]
[illegible]
[illegible]

用意仕候ハ用お勤ゆるゆ小ゆるゆ[illegible]ハ　常憲公之末
[illegible]清ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

東方ハ小門丁より流れ出るその所を橋と唱へ
ぐ[illegible]の陸地即今北茶の[illegible]
[illegible]して川筋[illegible]
南の側ハ町家すてゝ[illegible]人
たゞ將棋[illegible]家[illegible]持[illegible]
の北の[illegible]人[illegible]大夫し称[illegible]
[illegible]と[illegible]
[illegible]日[illegible]十の[illegible]
[illegible]
[illegible]

の下屋敷[illegible]
[illegible]
[illegible]

藤堂高次
大活機

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]の物語にかくもかくもいとうるはしく元亨三年斗とおぼゆる
[illegible]大路に花宴の時百浦京柳原町[illegible]と植木屋[illegible]
[illegible]いづれも植木すぐれたる中に植てる樹木ども
[illegible]枯まてる大木と云ふ故の因りて[illegible]
[illegible]の植木屋ども言て云ふ[illegible]樹木と云ふ
此町中の植木屋ども法[illegible]植木屋と買集て
[illegible]て樹木の[illegible]
植木屋[illegible]
[illegible]

此町の植木屋買[illegible]植ると植ぎるも
[illegible]
[illegible]の大機の[illegible]
記けぎる時の事[illegible]

国立公文書館
National Archives of Japan

国立公文書館
National Archives of Japan